

24h でセラミックに 再生事業に新たな風を
ハイブリッド熱分解廃棄物処理機



ハイブリッド
熱分解方式で
ダイオキシン等を
無害化

GLIESE BOX
グリーゼボックス

初期投資を
計算しても

7年間で1416万円もお得!!

収益シミュレーション

●処理費用に30万かかっている施設の場合。

従来 **360万円/年間**

導入 **72万円/年間**



処理できる廃棄物

ハイブリッド熱分解方式でダイオキシン等を無害化



注) 金属製の注射針や
ガラス製容器は
処理できません。



炭化・灰化



セラミック化



リョウシンメンテナンスサービス

グリーゼボックスの3つのポイント

コスト削減

POINT 1 ゴミの処理費用を大幅に削減

今まで廃棄物の処理に使用してきた燃料である石油、石炭、天然ガスは一切使用しません。電力を使用して稼働します。そのため、新たに燃料購入の必要がなくなりスマートに始める事ができます。また、消費電力も省エネ設計のため今までの自動廃棄物処理機よりも電気代を大幅に削減できます。

安全衛生的

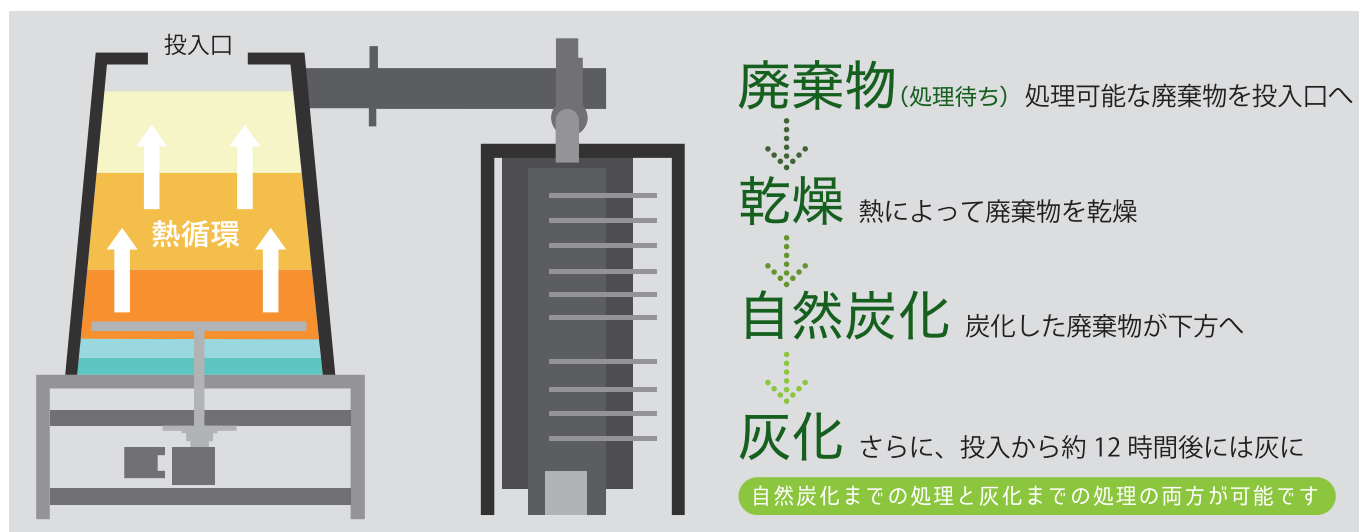
POINT 2 電気だけで無害なセラミックへ

廃棄物はそのまま入れるだけでOK。24時間後には投入された廃棄物を無害なセラミックへ処理します。生成されたセラミックは殺菌効果や鮮度保持剤として再利用可能。新しい再生事業としても注目です。

環境保全

POINT 3 音と臭いを抑えた新しい設計

廃棄物処理でもっとも気になる音と臭い。GLIESE BOX はどちらも気にならない新しい形の廃棄物処理機です。ヒーターユニット（特許製品）は800℃以上で廃棄物を処理。また、今までこのサイズで実現しなかった水分の多い廃棄物も温風乾燥で処理します。



グリーゼボックス導入のメリット ※リースの場合

※産廃費用単価は市区町村・産廃業者により大きく異なります。

●廃棄物コスト削減

従来の介護施設例 ゴミ処分費 月平均 **¥300,000**



グリーゼボックスを導入した介護施設例

本体	¥6,480,000 ÷ 84回 (7年) = ¥77,143
金利 5%計算	¥3,857
保守料	¥30,000
電気代 24時間 31日間稼働	¥30,000
トータル	¥141,000

従来 ¥300,000/月 → 導入後 ¥141,000/月

月々 **¥159,000 削減**
 年間 **¥1,908,000 削減**
 7年 **¥13,356,000 削減**

主な施設情報

- 紙オムツ替え必要人数 約70名
 - 紙オムツ替え回数 平均6回/日
 - 紙オムツ替え枚数 約420枚/日
 - 45L ゴミ袋数 10-15袋/日
- ※その他 生ゴミ、プラスチック類。 ※紙オムツにはパットも含まれます。

〈販売代理店募集中〉



太陽光発電システム専門メンテナンス会社
りょうしんメンテナンスサービス
 RYOSHIN MAINTENANCE SERVICE Co.,Ltd.

●本社 〒540-6006 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 6F

TEL 06-6941-0547 FAX 06-6941-0548
<http://www.ryoshin-mente.com>



0120-499-199